

12. 平成17年度科学研究費補助金審査報告

数学分科の5細目

4101	代数学
4102	幾何学
4103	数学一般
4104	基礎解析学
4105	大域解析学

の今年度の採択状況を報告します。()内は交付予定金額で、単位は千円です。

基盤研究(S)

新規申請	4件	新規採択	1件 (13,200)
------	----	------	-------------

基盤研究(A) 採択率 30%

新規申請	33件	新規採択件数の目安	10件(75,600)
------	-----	-----------	-------------

基盤研究(B) 採択率 34%

新規申請	148件	新規採択件数の目安	
	4101	12件 (38,000)	
	4102	7件 (22,600)	
	4103	12件 (44,100)	
	4104	8件 (24,300)	
	4105	10件 (30,700)	
	計	50件	

基盤研究(C) 採択率 26%

新規申請	758件	新規採択件数の目安	
	4101	52件 (56,700)	
	4102	41件 (49,300)	
	4103	38件 (46,200)	
	4104	43件 (50,900)	
	4105	22件 (26,300)	
	計	196件	

萌芽的研究 採択率 15%

新規申請	230件	新規採択件数の目安	
	4101	7件 (7,800)	
	4102	8件 (8,600)	
	4103	9件 (10,900)	
	4104	6件 (7,900)	
	4105	4件 (4,700)	
	計	34件	

若手研究(A)

新規申請	3件	新規採択	2件
------	----	------	----

若手研究(B) 採択率 37%

新規申請	274件	新規採択件数の目安	
	4101	26件 (28,500)	
	4102	16件 (16,800)	
	4103	28件 (31,600)	
	4104	17件 (18,700)	
	4105	14件 (17,100)	
	計	101件	

ここ3年間の申請件数の推移は次のとおりです。

	17年度	16年度	15年度
基盤研究(S)	4	7	5
基盤研究(A)	33	27	28
基盤研究(B)	148	156	176
基盤研究(C)	758	714	842
萌芽的研究	230	213	207
若手研究(A)	3	1	3
若手研究(B)	274	253	314

細目や種目、審査の仕方は変わっていません。後者については昨年の報告をみて下さい。そこでも述べられていますように、補助金の各分科への配分は、申請件数と申請金額に1/2ずつ比例して決められますので、これからも多くの意欲的な計画を申請するようご協力お願いいたします。詳しい情報は日本学術振興会のホームページ <http://www.jsps.go.jp/> にあります。

なお、本年度は応募資格が緩和され、研究者に係わる要件は次の2点となりました。

1. 研究機関に、当該研究機関の研究活動を行うことを職務に含むものとして、所属するものであること(有給・無給、常勤・非常勤、フルタイム・パートタイムの別を問わない。また、研究活動以外のものを主たる職務とする者も含む。)
2. 当該研究機関の研究活動に実際に従事していること(研究の補助は除く。)

任期付きの各種ポストも、有資格に当たることが多いのでご注意ください。また、周辺の新有資格者にも科研費の応募をお奨

め下さるようお願いいたします。

最後になりましたが、多くの研究課題の審査に貴重な時間を割いていただいた第1段審査委員の方々にこの場を借りて感謝いたします。

(科研費問題専門委員 向井 茂記)